

令和5年度 熊本市議会地震避難訓練の実施結果について

1 目的

本会議中に強い揺れの地震が発生した際の避難訓練を市議会議員、本会議説明員及び議会局職員で実施し、議事の中断までの流れ、避難経路等の確認及び適切な避難行動を行うことにより、市議会全体の初動対応の更なる向上を図る。

2 日時

令和5年6月16日(金)10時21分～10時33分
(避難開始:10時23分 避難完了:10時28分)

3 場所

議会棟4階本会議場、5階傍聴席、1階ロタリー

4 参加人員

89名
(市議会議員48名、本会議説明員22名、議会局職員19名(内、傍聴者役2名))

5 訓練風景

(1) 議場内



各自ヘルメットを着用した様子



避難行動を開始する様子

(2) 避難行動



議場から避難する様子



階段を降り避難する様子



車椅子から布製担架に乗り換える様子



布製担架を用い階段を下りる様子

(3) 避難先(議会棟1階ロータリー)



避難場所に参集する様子



議長が訓練の総括をする様子

6 訓練に関する消防署の主な所感

- ・ 避難誘導者は、避難経路を声に出し避難者に伝えた方がよい。(避難者は次の行動、避難場所等が分かると安心する。)
- ・ 車椅子の方の担架収容は、親切・丁寧に行われており、搬送も安全に配慮されていた。
- ・ 担架により搬送される場合、周囲の状況が分からないため、「今〇階です。」や「大丈夫ですか？」などの声かけを行ったほうがよい。
- ・ 建物内に精通していない傍聴者や障がい者などを安全に避難させる誘導方法の検討が必要である。